

(別紙12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	社会福祉法人さくら福祉会
実習期間	令和2年2月10日， 令和2月12日～令和2月14日， 令和2月17日
学生氏名	渡部 捷貴
実習プログラム	<p>2月12日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝礼 ・介護保険について説明、自宅訪問 ・担当者会議（自宅訪問） ・振り返り <p>2月13日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝礼 ・担当者会議（自宅訪問） ・合同事例検討会 ・振り返り <p>2月14日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝礼 ・健康教室（講座） ・小規模多機能さくら松山体験 ・振り返り <p>2月17日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝礼 ・男のカレークラブ参加 ・郵便局訪問 ・振り返り
学び・気づき (300字程度)	<p>多くの高齢者が地域や個人の福祉・介護などに興味や関心があり、参加することにも積極的であるということや他の部署や機関との連携の大切さ、地域の方や利用者の方とのコミュニケーションの大切さという大事なことを学んだ。しかし、それ以上に高齢者や利用者の方の意思を尊重し、それを叶えられるように諦めずに、努力していくことが一番重要だと気付いた。</p>
今後に向けた抱負 (200字程度)	<p>今回のインターンシップを通して、テレビや新聞で見聞きしたものだけで分かった気になってはいけないと思った。現在、福祉や介護は徐々に重要性が増していっていると思う。しかし、テレビなどで見る暗いイメージが印象強く残ってしまっているのが現状だ。実際の現場では、仕事は大変だが、暗いイメージとは逆に仕事へのやりがいなどで明るいイメージのほうが強いと感じた。これからますます福祉や介護の重要性が増していくことになると思うが、職員が不足してしまうという事態になってしまうだろう。そうならないように、福祉や介護の仕事がっつらいだけのものではないと伝わっていくことが大切だと思う。</p>

<p>インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)</p>	
<p>写真 (1~3点)</p>	